

(参考様式4)

事業所名 グループホーム 菜の花 東苗穂館

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 2 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	コロナ禍によって研修を中止せざるを得なかったり、人員不足により研修参加が滞っていた。	正社員対象として、全員適材適所の研修内容を検討して研修参加をしてスキルアップする様に取り組む。	・無資格者の必須研修(認知症基礎研修等)取得。 ・資格取得の為、支援の活用をしていく。 ・職員の年1回以上の研修受講の実施。	R5.3.1 ～ R6.2.29
2	26	職員一人ひとりが尊厳への意識にバラつきがある。職員のケアに対するモチベーションが維持出来ない。	尊厳への理解や接遇に関する技術や知識を身につけてケアに反映する事が出来る。	・アンガーマネジメントやストレスマネジメント等の外部研修への受講を行い、受講後の内部研修を行う。	R5.3.1 ～ R6.2.29
3	25	避難訓練を行っているが、夜勤専従者の避難訓練が実施されていない。実際に災害が起こった場合に対処方法が十分に理解されていない事。	災害時の避難訓練実施を夜勤専従職員にも行い、災害時の対応が出来る様にする。	・夜勤専従者の出勤に合わせて、防火管理責任者と管理者を含めて避難の手順、誘導経路の点検把握を行う。 ・施設内図面の紙面上で各火災発生場所を考察しながら避難訓練を行う。	R5.3.1 ～ R6.2.29
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。